

決 済 動 向

—平成6年6月—

(平成6年8月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

6月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.2万件(前年比+3.8%)、金額ベースでは339.3兆円(前年比+3.9%)となった(6年1月17日の内国為替制度改正以前のベースで試算した金額の前年比は+8.1%)。金額の内訳をみると、当座預金振替等は318.1兆円(前年比+9.2%)、民間の集中決済制度にかかる資金決済は14.7兆円(前年比△48.1%)となった(従来のベースで試算した民間の集中決済制度にかかる資金決済は前年比+0.0%)。

6月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.1万件(前年比+43.5%)、金額ベースで110.5兆円(前年比+36.1%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.0万件(前年比+11.5%)、金額ベースで229.9兆円(前年比△5.6%)となった。

6月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで129.6万件(前年比+1.9%)、金額ベースで5.9兆円(前年比△19.2%)となった。

6月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高6.8兆円(前年比△1.7%)、

支払高9.4兆円(前年比+6.0%)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、6月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは42.9万枚(前年比△8.5%)、金額ベースでは9.5兆円(前年比△14.6%)となった。

6月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは357.8万件(前年比+2.7%)、金額ベースでは7.4兆円(前年比+3.7%)となった。

6月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは2.8万件(前年比△4.4%)、金額ベースでは26.6兆円(前年比+7.7%)となった。

3. その他

6月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は19.9万契約(前年比+61.8%)、月末の建玉数量は126.8万契約(前年比+90.4%)と引き続き前年を大幅に上回った。

5月のSWIFT総送信件数(本邦分、月中合計)は、165.1万件(前年比+14.9%)となった。

(信用機構局)